

船 舶 事 業

1	概 況	447
2	経営の基本	447
3	事業実績	449
4	財 務	450

▶ 虹がかかった第十八櫻島丸



船 舶 事 業

1 概 況

本市の船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市4番目の公営企業として事業を開始した。

桜島フェリーは、昭和9年、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として、重要な役割・使命を担っている。

この間、人道橋・可動橋等接岸施設の設備充実を図るとともに、船舶の大型化及びバリアフリー化を図り、現在、船舶4隻を保有し、平日は51航海（102便）、土日祝日は56航海（112便）の24時間運航をしている（令和7年10月から深夜運航の一部を見直す予定）。

桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置付けられるとともに、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へのアクセスとして、観光振興や地域の活性化に大きく寄与する一方、桜島の火山活動の活発化に伴う島内住民等の避難に要する救難船舶としての役割を求められている。

船舶事業においては、平成27年度から桜島港のフェリーターミナルビル、可動橋・人道橋及び交通広場等の整備を進め、令和2年3月に全ての工事が完了し、耐震性の向上やバリアフリーに配慮するとともに乗降場の集約化など利便性の向上を図った。

また、令和3年度は、東九州自動車道の延伸や新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により旅客人員及び車両台数が大幅に減少し、鹿児島市船舶事業経営計画の財政見通しに大幅な乖離が生じていたことから、船舶事業が将来にわたり持続可能な事業運営を実現するため、第2期鹿児島市船舶事業経営計画（令和4年度から13年度）を策定した。

同計画に基づき、令和5年度は、運航体制を5隻から4隻に見直し、効率的な運航ダイヤへ改定を行い、6年度は、経営の健全化を図り、持続的な事業運営を推進するため、運賃等改定を行った。7年度は、海外直行便の再開や仙巖園駅の開業など国内外からの観光客の増加が見込まれることから、九州MaaSを活用したデジタルチケットの造成や関係部局等と連携し桜島への島内誘客に係る企画等を検討するなど、桜島フェリーを積極的にPRすることによる定期航路の利用促進のほか、観光部局等と連携した県外教育機関や旅行代理店等への積極的な営業活動の展開による修学旅行やコンベンション等での貸切船の活用など増収対策に取り組むこととしている。

2 経営の基本

(1) 設 置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとする。

(2) 事 業（創業 昭和9年12月1日）

- ① 事業区域 鹿児島湾内の平水区域
- ② 事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路
 イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内
- ③ 事業用船舶の数 4 隻

(3) 船舶一覧

船種船名	竣工年月	総トン数
第 十 六 櫻 島 丸	平成11年 1 月	997トン
第 十 八 櫻 島 丸	平成15年 2 月	1,240トン
桜 島 丸	平成23年 2 月	1,330トン
第 二 桜 島 丸	平成27年 3 月	1,404トン

(4) 運航航路（令和 7. 4. 1 現在）

- ① 一般旅客定期航路 桜島港～鹿児島港（3. 4km）
- ② 旅客不定期航路 貸切船

(5) 乗船料（主なもの）

① 普通旅客運賃

種 類	運 賃
	桜島～鹿児島航路
大 人	250円
小 児	130円

② 自動車航送運賃

種 類	運 賃
	桜島～鹿児島航路
3 m 以上 4 m 未満	1,700円
4 m 以上 5 m 未満	2,350円
5 m 以上 6 m 未満	2,630円

③ 回数旅客運賃

○普通回数乗船券

36枚綴り 普通旅客運賃の28倍の価額

○普通共通回数乗船券

I C カード乗船券 普通旅客運賃の11分の10の価額

④ 回数自動車航送運賃

ア 6 枚綴り 自動車航送運賃の 5 倍の価額

イ 40枚綴り 自動車航送運賃の27倍の価額（3 m 以上 4 m 未満の車長）
自動車航送運賃の28倍の価額（4 m 以上 5 m 未満の車長）

⑤ 定期旅客運賃

○定期（1 か月・3 か月）乗船券

ア 通勤（大人）・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の5割5分引

イ 通学（大人）・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の8割7分5厘引

ウ 通学（小児）・・・イに掲げる方法により算出された額の2分の1

エ シニア定期・・・基準となる普通旅客運賃を60倍した額の6割5分引

⑥ 旅客不定期航路に係る料金

大人1,500円

小児 750円

⑦ 貸切料金

1 隻440,000円（2 時間以内）

3 事業実績

(1) 運輸実績（一日平均）

年度 区分		令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
営業航路 (km)		57.8	57.8	57.8	46.8	46.8
運航路線数 (本)		3	3	3	2	2
在籍船舶 (隻)		5	5	5	4	4
一日 平均	運航キロ (km)	428.0	428.9	420.1	360.6	360.4
	旅客 (人)	5,255	5,462	6,488	7,387	7,579
	車両 (台)	2,501	2,577	2,773	2,774	2,613
	運航収益 (円)	4,191,275	4,302,360	4,795,842	5,021,165	5,600,709

(2) 収支概要

(単位：千円)

年度 区分		令和2 (決算)	令和3 (決算)	令和4 (決算)	令和5 (決算)	令和6 (決算)
総収益	㊦	1,947,655	1,873,322	2,252,832	2,431,874	2,529,463
総費用	㊧	2,590,824	2,578,810	2,605,399	2,772,658	2,629,125
差引	㊦－㊧	△643,169	△705,488	△352,567	△340,784	△99,662
収益率	㊦／㊧ (%)	75.2	72.6	86.5	87.7	96.2

4 財 務

(1) 予算概要（令和7年度）

（単位：千円）

収 入		支 出	
款 項 目	予定額	款 項 目	予定額
収 益 的 収 入 計	2,873,259	収 益 的 支 出 計	3,012,247
1 船 舶 事 業 収 益	2,873,259	1 船 舶 事 業 費	3,012,247
1 営 業 収 益	2,453,322	1 営 業 費 用	2,853,368
1 運 航 収 益	2,391,286	1 旅客・車両航送取扱費	1,000
2 運 航 雑 収 益	42,568	2 動 力 費	335,802
3 附 帯 施 設 収 益	19,468	3 船 舶 運 航 費	843,102
2 営 業 外 収 益	348,144	4 安 全 運 航 管 理 費	141,116
1 他 会 計 負 担 金	20,628	5 船 舶 修 繕 費	10,216
2 他 会 計 補 助 金	78,907	6 船 舶 検 査 費	252,359
3 長 期 前 受 金 戻 入	243,612	7 業 務 費	400,601
4 雑 収 益	4,997	8 営 業 費	58,239
3 特 別 利 益	71,793	9 遊 覧 船 運 航 費	3,583
1 その他特別利益	71,793	10 航路附属施設管理費	103,798
		11 一 般 管 理 費	261,126
		12 減 価 償 却 費	442,426
		2 営 業 外 費 用	148,879
		1 支 払 利 息	17,348
		2 消費税及び地方消費税	131,530
		3 雑 支 出	1
		3 予 備 費	10,000
		1 予 備 費	10,000
収 支 差 引		△138,988	
資 本 的 収 入	229,050	資 本 的 支 出	472,753
1 資 本 的 収 入	229,050	1 資 本 的 支 出	472,753
1 補 助 金	229,050	1 企 業 債 償 還 金	440,874
1 他 会 計 補 助 金	229,050	1 企 業 債 償 還 金	440,874
		2 船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	31,879
		1 船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	31,879
○損益勘定留保資金等	243,703		
合 計	3,346,012	合 計	3,346,012

(2) 各年度損益計算書（税抜）

（単位：千円）

科 目 \ 年 度	令和 5	令和 6	令和7（予定）
1 営 業 収 益	1,891,304	2,100,008	2,230,307
(1) 運 航 収 益	1,837,746	2,044,259	2,173,896
(2) 運 航 雑 収 益	35,857	37,931	38,713
(3) 附 帯 施 設 収 益	17,701	17,818	17,698
2 営 業 費 用	2,440,673	2,602,210	2,749,357
(1) 旅客・車両航送取扱費	987	1,679	980
(2) 動 力 費	298,306	313,526	305,274
(3) 船 舶 運 航 費	749,333	784,138	837,353
(4) 安 全 運 航 管 理 費	125,913	131,847	140,349
(5) 船 舶 修 繕 費	6,323	7,507	9,287
(6) 船 舶 検 査 費	178,833	210,370	227,481
(7) 業 務 費	319,566	323,335	372,099
(8) 営 業 費	48,000	52,488	57,340
(9) 遊 覧 船 運 航 費	1,557	1,537	3,258
(10) 航路附属施設管理費	62,637	90,419	94,429
(11) 一 般 管 理 費	181,868	225,473	259,081
(12) 減 価 償 却 費	466,267	458,591	442,426
(13) 資 産 減 耗 費	1,083	1,300	0
営 業 損 益	△549,369	△502,202	△519,050
3 営 業 外 収 益	392,433	399,830	347,717
(1) 他 会 計 負 担 金	13,200	14,749	20,628
(2) 他 会 計 補 助 金	76,777	121,537	78,907
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	259,063	248,715	243,612
(4) 雑 収 益	5,012	4,829	4,570
(5) 国 庫 補 助 金	38,381	10,000	0
4 営 業 外 費 用	23,089	26,915	17,368
(1) 支 払 利 息	18,138	18,321	17,348
(2) 雑 支 出	4,951	8,594	20
経 常 損 益	△180,025	△129,287	△188,701
5 特 別 利 益	148,137	29,625	71,793
6 特 別 損 失	308,896	0	0
7 予 備 費	0	0	9,091
当 年 度 純 損 益	△340,784	△99,662	△125,999